

# 地域包括支援センターの今後の運営について

資料 6

介護保険等運営協議会  
令和 6 年 3 月 25 日

## 1 第9期介護保険事業計画における方向性と主な取組み

### 【方向性】

地域包括支援センターのあり方を見直し、地域の実情に即した支援体制を構築するとともに、3か所の**業務平準化による業務負担軽減と質の確保、体制整備**を図ります。

### 【主な取組み】

- 地域包括支援センターの機能強化
- 家族介護者への相談支援の実施
- 権利擁護の強化



1 市直営の中央地域包括支援センターを委託とし、**業務の平準化**とともに、**高齢者への総合相談の対応力向上、家族介護支援の充実**のため3包括の体制整備を図る。

直営 1 か所

直営なし

委託 2 か所



委託 3 か所

2 現在中央地域包括支援センターで担っている**基幹機能**を**高齢者介護課介護予防担当へ整理・統合**し、**係全体の体制強化**を図りたい。

- 基幹機能の充実、強化
- 中央地域包括支援センターと介護予防担当で役割分担して行っていた**業務の一本化**

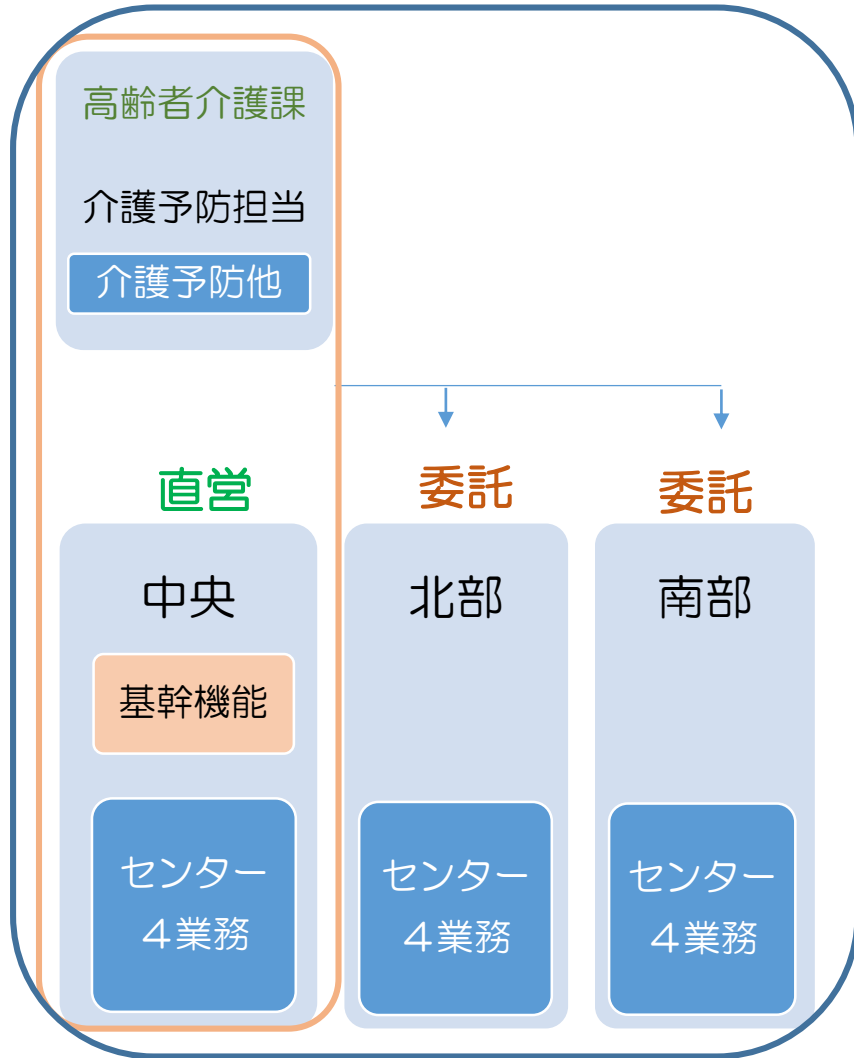
## 2 安曇野市地域包括支援センターの設置状況

(人口：R5.5.1現在)

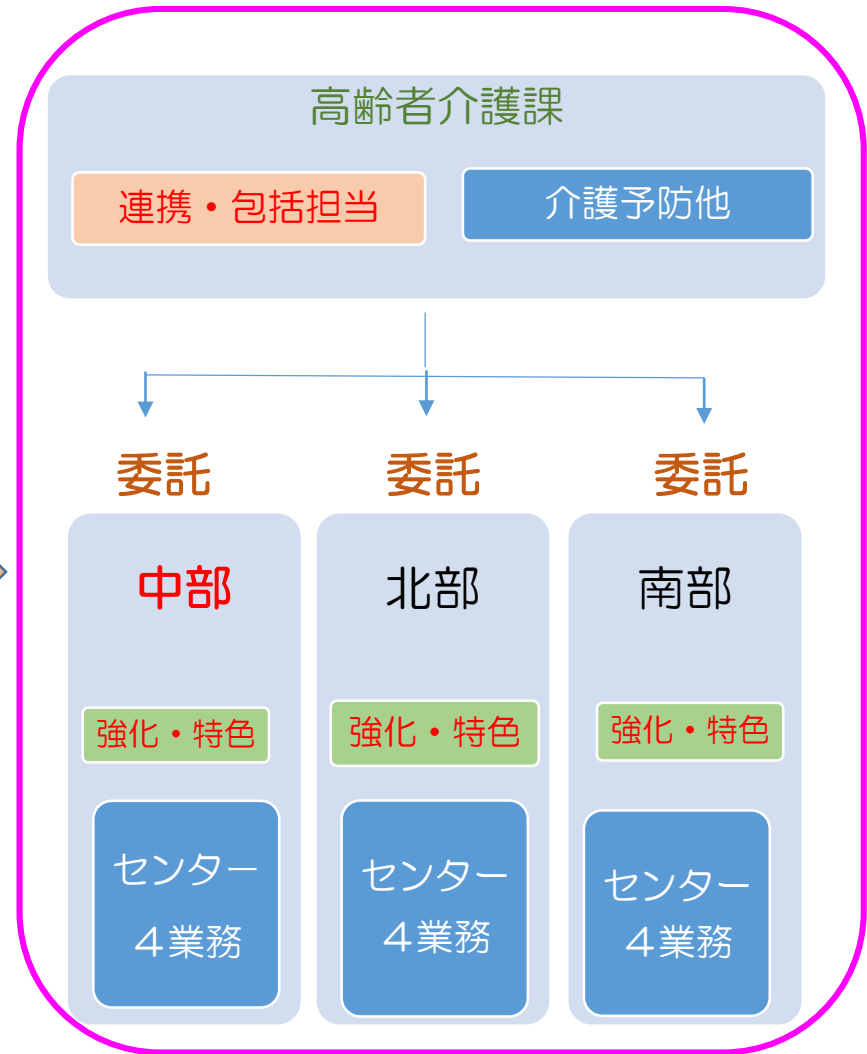
地域包括支援センター	中央 (基幹型)	北部	南部
担当地域	豊科・明科	穂高	三郷・堀金
高齢者人口	11,353人	11,128人	8,209人
直営・委託	直営	委託 社会福祉法人 安曇野市社会福祉協議会	委託 社会福祉法人 安曇野市社会福祉協議会
職員数	9人	8人	6人
	管理者・社会福祉士 1	管理者・主任介護支援専門員 1	管理者・看護師 1
	保健師 2	保健師に準ずる看護師 1	
	主任介護支援専門員 3	主任介護支援専門員 4	主任介護支援専門員 1
	社会福祉士 1	社会福祉士 1	社会福祉士 1
	看護師 2	介護支援専門員 1	介護支援専門員 3

### 3 今後の運営体制体制図（案）

【現在】


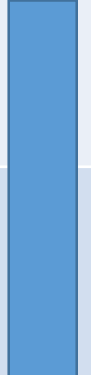
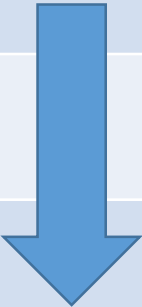
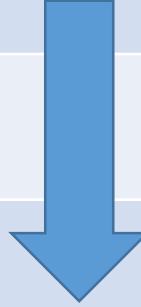
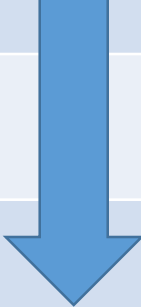





【令和7年度以降】



※地域包括支援センター4業務とは ①総合相談支援業務 ②権利擁護業務  
③包括的・継続的ケアマネジメント支援業務 ④介護予防ケアマネジメント

## 4 地域包括支援センターの委託スケジュール（案）

計画	年度	内容	中央→ 中部	南部	北部
第8期	5年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>包括のあり方、方向性の決定</li> <li>中央：委託先の検討</li> <li>基幹機能と介護予防担当の業務整理</li> </ul>	直営	委託 R2～6年度 (5年間)	委託 R5～9年度 (5年間)
	6年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>中央、南部：同時プロポーザル</li> </ul>	直営		
第9期	7年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>中央：直営から委託へ</li> <li>中部、南部：3年間の委託</li> <li>基幹：基幹機能を中央から分離し 介護予防担当と統合</li> </ul>	委託 R7～9年度 (3年間)	委託 R7～9年度 (3年間)	
	8年度				
第10期	9年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>3包括：同時プロポーザル</li> </ul>			
	10年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>3包括：委託期間の統一（6年間）</li> </ul>	委託 R10～15年度 (6年間)	委託 R10～15年度 (6年間)	委託 R10～15年度 (6年間)
	11年度			